

全員協議会会議録

- 1 日 時 令和4年2月18日(金)
10時12分開会 10時40分閉会
- 2 場 所 議 場
- 3 出席議員 深沼達生、川上 均、山下清美、中河つる子、鈴木孝寿、佐藤幸一、
西山輝和、口田邦男、中島里司、奥秋康子、加来良明、高橋政悦、
議長： 桜井崇裕
- 4 事 務 局 事務局長：田本尚彦、次長兼総務係長：宇都宮 学
- 5 説 明 員
- 6 議 件
 - (1) 議会運営委員会からの報告事項について
 - ・議会報告会と町民との意見交換会のまとめについて
 - ・議会報告会と町民との意見交換会の開催について
 - (2) その他
- 7 会 議 録 別紙のとおり

桜井議長： 全員協議会を始めたい。議件についてはお手元に配布の通り。順に沿って進めたい。

(1) 議会運営委員会からの報告事項について

・議会報告会と町民との意見交換会のまとめについて

桜井議長： 議会運営委員会からの報告事項について、議会報告会と町民との意見交換会のまとめについて、議会報告会と町民との意見交換会の開催についてを議題とする。これについて議会運営委員会委員長から報告を頂く。

中島議会運営委員長： まず、議件に沿って説明させていただきたい。

議会報告会と町民との意見交換会のまとめについてということで、質疑、意見・提言等について別紙資料をお配りしているが、会場での答弁で回答済みとしたもの、検討・協議としたものを振り分けた。内容を確認し、検討・協議の項目について各委員会において検討いただくようお願いしたい。

資料の概要について順次簡単に説明したい。1番から5番までは9月定例会での否決案件についての発言で、議長、副議長が経過説明しており、回答済みとした。6番は国保税についての意見に対し、厚生文教常任委員会の対応。7番は道路わきの草刈りの意見に対し、総務産業常任委員会の対応。8番は議会改革についての意見に対し、議会運営委員会の対応。9番から12番までは9月定例会での否決案件についての発言で、議長ほか議員が経過説明しており、回答済みとした。13番から15番までは報告会の運営についての意見に対し、議長、中島議員が説明し、回答済みとした。16番は町民と議会のつながりについての意見に対し、議会運営委員会の対応。17番・18番は9月定例会での否決案件についての発言で、議長、副議長ほか議員が経過説明しており、回答済みとした。19番は議会と執行側の意思疎通、議員提案についての意見に対し、議会運営委員会の対応。20番は火災の際の対応についての意見に対し、総務産業常任委員会の対応。21番は町民と議会のつながりについての意見に対し、議会運営委員会の対応。22番は議会モニター会議の状況について、鈴木議員が状況説明しており、回答済みとした。23-1番は選挙の公費負担と公開演説会についての意見に対し、議会運営委員会の対応。23-2番はナイター議会についての意見に対し、鈴木議員が経過説明しており、回答済みとした。24番・25番は議員のなり手不足の解消についての意見に対し、議会運営委員会の対応。26番は模擬議会についての意見に対し、議会運営委員会の対応。27番は議場の開放についての意見に対し、議会運営委員会の対応。28番は女性議員を増やすことについての意見に対し、議会運営委員会の対応。29番は道路の法面保護についての意見に対し、総務産業常任委員会の対応。30番は模擬議会についての意見に対し、議会運営委員会の対応。31番は9月定例会での否決案件についての発言で、議長が経過説明しており、回答済みとした。32番は防災についての発言で、副議長が説明しており、回答済みとした。33番は防災係と火防係をまとめる提言について、厚生文教常任委員会の対応。34番以降の議会に対してアンケートに記載された意見、要望等について、議会運営委員会の対応。なお、49番のコロナ後の商店街活性化支援の提言について、総務産業常任委員会の対応。

以上の通りに議会運営委員会で協議した通り、報告し、皆さんでご意見を頂きたい。

桜井議長： 今、議会運営委員長から、議会報告会と町民との意見交換会のまとめについての議会運営委員会からの報告を受けたが、これについて何か質問あればお受けしたい。よろしいか。

(意見なし)

桜井議長：今、委員長から報告があったように、振り分けした各委員会の対応でよろしいか。

(「はい」という声あり。)

・議会報告会と町民との意見交換会の開催について

桜井議長：それでは次の項目について委員長の方から報告頂く。

中島議会運営委員長：次に議会報告会と町民との意見交換会の開催について、開催日時について例年の5月末から11月まで延期をして開催できた。コロナの対応で仕方なかったとはいえ、例年通り前年度の議会活動報告について、11月までの報告が無いと町民からも意見が出た。これについては皆さん承知の通り、例年この報告会が5月末ということで、時期的にある程度守りながら毎年進めてきたが、今回のコロナの関係で、町民に渡す報告、検討していただく書類が前年度までということで、その分11月までの6月、9月の定例の分については載せなかったという経過があった。これらについての町民の意見として出ていたが、今まで取り組んでいた流れの中で対応した。

次に開催場所については、コロナの対応であったが、圧迫感無く広さがかえって良かったと、密を避ける意味で会場を準備した。逆に広々とした中でのという考えで、感伤的に良かった部分もあるかなと思う。

会場の配置については、担当議員と町民を対面とし、スクール形式、他の議員は町民の後方に回ってもらったが、特に問題は無かった。

班編成、役割分担についても特に問題は無かった。

周知方法は議会だよりに8月、新聞折込に11月7日、団体等への案内により周知を図ったが。これらについても特に問題は無かった。

次第については、今回問題は無かったが、本来やろうとしていることと離れた、議会の混乱に対する何故に答える義務もあるが、質疑応答、意見交換のそもそものやり方の検討を今後する必要があるかなという意見も出ていた。

配布資料については特に問題は無かった。

報告会の内容と時間、質疑応答の内容と時間、これは全体的に長くて2時間の中で配分し、特に問題は無かったとの意見だった。

意見・提言等の徴取の内容や時間について、内容は深まらなかったが、相対的には問題が無かった。

アンケート調査の内容を受けて今後の開催に生かしていくべきだろうと思っている。

その他として、議会報告会にはいろいろ意見が出るが建設的になるのか。総務産業所管事務調査の折、各関係団体から協議の場を増やしてほしいとの意見。回数を増やして意見交換しては。報告会でテーマ設けても時間的に十分な意見交換できない。業種ごとの意見交換の場はどうか。今までのスタイルで良いのか開催方法の検討必要との意見も多かった。

質疑、意見、提言の中で議会で決まったことを否定する町民の発言には対応できない。議長は答弁をしていたが、決定したことに答弁できないとするぐらいでなければ。当初決めていた、議会の決定事項のみ発言することとして、経過や個人意見は言わないことの徹底が必要ではないか。

報告会と意見交換会の趣旨を理解してもらう必要がある。

というように議会運営委員会の中で協議した事項を報告させていただいた。

桜井議長：先ほどのまとめの振り分けの中で、皆さんに振り分けの確認をさせていただいた。該当する委員会において、調査検討を改めてお願いしたい。

今委員長から報告いただいた意見交換会の振り返りのまとめについて、今後の開催も含めて、皆さんからご意見を頂きたい。次回に向けた検討も含めて、ご意見を伺いたい。2番川上均議員。

川上議員：そもそも議会報告会をなぜやるのかという部分だと思う。そういうところでは町民と議員が触れ合う。町民からすればそれぞれの議員が何を考え、どのような考えを持って臨んでいるのかという事をもっと知りたい。私自身が議員になる前は多分そういう気持ちでこういう報告会に来ていると思う。そういう部分では今の対話形式ではない対面形式で、それぞれの議員が答えるのではなく、議長なり副議長が答える形のものというのは、なかなか難しいけれども、進める上でどうなのか。浦幌で開催されたものに一回行ったが、それは班編成にして、テーマを決めてやったのだけれども、その中に議員が入っていて、それぞれ自由に意見交換をする。そしていろいろな話が出るが、お互い知ることができるという部分では、やり方をもうちょっと変えても良いのかなと私自身は考えている。

桜井議長：はい。他に意見ないか。無ければ委員長報告のとおり総括として、川上議員の意見も議会運営委員会の中で検討いただきたい。

桜井議長：配布しているアンケート結果や議事録など、いろいろ配布しているが、後程目を通していただきたいと思う。

それでは委員長の報告の中にもあったが、今後の開催時期等について委員長から経過報告をお願いします。

中島議会運営委員長：開催時期については、前年度はコロナ禍の中での開催ということで、例年5月の実施日程を伸ばし、若干コロナ禍が落ち着いてきたことを判断し、11月に開催する運びとなった。開催時期をずらしたことによって、6月・9月の定例会等については報告会の中に含めていなかったことから、それらについても意見があったが、例年作っていた報告の切れ間なくということをやっていたことをお話しし、理解いただきながらであったが、時期がずれたことによって今後どういう形で、今、川上議員からも意見が出ていたけれども、今後どう取り組んでいくべきなのかというのは、報告会は議会で決まったことということで、どうしても議長なり副議長の答弁が多いという状況になっている。あくまでも個人的な意見は言えないということ。

今それは別にして、開催時期について何か議員から提言なり、良いアイデアがあれば意見いただきたい。

桜井議長：只今、委員長から開催時期について何かいい意見があればという事だったたが。いかがか。例年5月に開催し、今年度はいろいろ事情があって11月となったが。議会の定例会との絡みもあるし、こういったことについて開催時期、如何か。11番、加来良明議員。

加来議員：規則（要領）に決まっているので、いつも通りの予定をして、コロナによって議運で協議した上で対応、開催していけば例年通りで、今回と同じような事で良いのでは。

桜井議長：他に無いか。

（意見なし）

桜井議長：それでは、開催時期については要領に準じてということ意見があったので、そのように委員会で調整いただきたい。議会報告会についてはこれで終わらせていただく。

（2）その他

桜井議長：その他について事務局より。

田本局長：3月1日午後1時30分より全員協議会を予定している。3月定例会議案と令和4年度当初予算案について執行側からの説明が行われる予定をお知らせする。

桜井議長：事務局から3月定例会に向けて3月1日午後1時30分より全員協議会を開催したいという事である。執行側から令和4年度当初予算と3月定例会の議案についての説明があるという事なので、日程調整をよろしくお願いしたい。事務局。

田本局長：先ほど3月1日午後の日程を説明したが、議会運営委員会についてはこの日の午

前に定例会の議案の説明があるので、10時の予定になるのでよろしく願いしたい。

桜井議長：3月1日10時より議会運営委員会を開催するのでよろしく願いしたい。

皆さんから他に。2番、川上均議員。

川上議員：今日、広報広聴常任委員会もあるので、よろしく願いしたい。

桜井議長：全体の会議の後、広報広聴常任委員会があるとのこと。5番、鈴木孝寿議員。

鈴木議員：今、議運が3月1日午前で全員協議会が午後との説明だが、これまでの町側とのやり取りの中で議運でもしっかり見ていくという、その上で変更するところはまた、変更したいという申し合わせがあった気がする。同日開催だと、そのまま何も修正する必要は当然ないものが出てくると思っているけれども、それだと町側から言ってきたことと、相反することを日程的にやられるのか。であれば議運と全員協議会の日程を1日でも開けないと、この間の打ち合わせが無かったことになってしまう。そこは議長と議運の委員長でしっかりご相談いただきたい。確定ではないと思うので、要望である。

桜井議長：要望として受け取る。他に何かないか。無ければこれで全員協議会を終わる。

【閉会 10：40】